


B 避難時 家を離れる前に心がけること

津波や土砂災害など一刻の猶予のない場合を除き、家を離れる前にやっておくべきことがあります。災害時は特に冷静な判断力を欠く場合が多く、そのために事前にやるべきことをチェ


ックリスト形式にまとめておくといいでしよう。そうすることで、災害時の慌てている状態でも漏れなく行動に移すことができます。また、避難経路も確認しておくことが大切です。

「チェックリストの見本」 避難前に心がけることチェックリスト

心がけること	具体的な内容	チェック
戸締まり	空き巣の侵入や自宅の延焼を防ぐために、ドアや窓などしっかりと施錠する。	
元栓を閉める	ガス漏れ、水漏れを防ぐために元栓を閉める。	
電気のブレーカーを落とす	通電火災を防ぐためにブレーカーを落とす。	
無事を知らせる	無事を知らせるために、玄関前のドアにメモを貼る。	
貴重品を持ち出す	切迫した事態であれば何も持たず逃げる。余裕があれば自分の体力を考え貴重品を持ち出す。	
在宅時の避難場所	登下校時・通学途中の避難場所	
〇〇集会所	〇学校または 〇〇集会所	

「わが家の防災マニュアル チェックリスト」

(避難前に心がけることを書いておこう)

						心がけること		
						具体的な内容		チェック

在宅時の避難場所 (家族一人ひとりの時)	
○学校または 登下校時・通学途中の避難場所	

◎災害発生時、臨機応変に対応することも考えられますので、マニュアル通りには行かない場合も想定してください。